

★通常事業評価シート【R7年度実施事業／総務部ⅠT推進課 による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	ⅠT推進課管理事務 事業	持続可能で信頼される行政 になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行す るため、庶務全般を効率的に行 う。	ⅠT推進課の庶務事務を適切に実施し た。	5：達成した	継続	219	12,793	13,012	継続して効率的に庶務事務を行う。	適切な事務執行に努める。	
2	ネットワークシステ ム運用事業（複数課 からの予算再配当事 務）（他課への一部 予算再配当事務）	持続可能で信頼される行政 になっている	事務の効率化及び情報の共有化並 びに情報資産の高度利用を推進す るため、ネットワークシステムを 適正に運用する。	リース満了を迎える端末の更新や敷設 済みネットワークの保守を行った。	2：一定近づいた	継続	96,727	13,545	110,272	H10年代に敷設されたケーブルをは じめとする設備類の維持管理。無 線化をはじめとするネットワーク構 成のモダン化。	新庁舎を見据えた最低限の維持管 理。	
3	基幹系システム運用 事業（複数課からの 予算再配当事務）	持続可能で信頼される行政 になっている	基幹系システムの効率化を図るた め、各種基幹業務システムを適正 に管理運用する。	基幹系システムの標準化の対応を行っ た。また、社会保障・税番号制度に例 規及びシステム面で適切に対応した。	4：大いに近づいた	継続	686,229	30,853	717,082	継続して特定移行支援システムの標 準化対応が必要。	安全に移行できるよう適切に管理を 進める。	
4	行政DX推進事業	持続可能で信頼される行政 になっている	将来にわたって持続可能な行政 サービスを提供するため、行政DX （デジタル・トランスフォーメー ション）を推進する。	外部専門人材の支援を活用しつつ、行政DX推進計画、デジタル人材育成方針、生成AI利活用ガイドライン、行政手続きオンライン化の手引きなど作成し、重点的に推進するべき施策を体制を整えて取り組んだ。	4：大いに近づいた	継続	19,494	24,080	43,574	管理職及び職員の意識醸成が不可 欠。意識醸成ができていないため、 変革しようとする組織風土が定着で きていない。	引き続き外部専門人材の支援を活用 しつつ、DX人材育成の充実を図 る。	
5	情報セキュリティボ リシー事業	持続可能で信頼される行政 になっている	情報セキュリティに対する脅威に 対応するため、情報セキュリティ マネジメントサイクルを確立す る。	R7年度当初に改定された国ガイドライ ンに沿った市セキュリティポリシー改 定の準備。また、内部監査や自己点検 により庁内へのセキュリティの強化を 図った。	2：一定近づいた	再編	-	6,020	6,020	6．情報セキュリティ強化対策事業 と領域が重なるため整理が必要。	本事業を情報セキュリティ強化対策 事業に統合させる。	
6	情報セキュリティ強 化対策事業	持続可能で信頼される行政 になっている	情報セキュリティ対策の強化のた め、庁内ネットワークの再構築を 行う。	セキュリティ対策システムの更改を 行った。また、メールドメインの変更 を行った。	4：大いに近づいた	継続	34,954	10,535	45,489	メール添付ファイルの送信方法など セキュリティ対策のアップデート。	国の動向を見据え、必要な対策を行 う。	